



ピースクラブ通信

No.10

発行 社会福祉法人 ピースクラブ
住所 〒561-0014 大阪府浪速区大国1丁目1-1
連絡先 TEL&FAX 06-6647-2077
Eメール peaceclub@s2.dion.ne.jp

いーやーさーさー！ 33回エイサー祭り

9月16日(日)、大正区の千島公園で催されたエイサー祭りにピースクラブも出店しました。私は今回初めての参加だったので、ずいぶん大きいイベントなのに驚きました。今年には沖繩の宜野湾市から「琉球風車」と例年の名護市から「名桜エイサー」の総勢80余名のエイサー団が参加。また「寿」のライヴなど、個人、団体合わせて25組の出演がありました。

心配していたお天気も、時々小雨がぱらつく程度で何とかもち、ピースクラブは沖繩そばとたこ焼き、カキ米、飲み物を販売しました。33回目になるこの祭りにピースは前から観客として参加していましたが、春さんら「勝ちとる会」が会場の設営に当たっていることもあって、それまで沖繩にルーツを持つお店や団体しか出店できなかったのが、はじめて出店に参加させてもらえるようになりました。

当日はピースの仲間が全員集合、手伝い大歓迎ということでしたが、ちやうどほかにもガイドヘルパーなどがあつて人手が分散し、かなり忙しかつたと思っていれば、例年はもつと人出が多、出店はまだまだ大変な

ピーコラ

私が出口でお世話になったヘルパーさんは介護福祉士制度が出来たとき、皆が資格取得に向か

(普)

のだそうです。その日の売り上げは約30万、私もお店の後ろの涼しいところで泡盛という「飲み物」をしこたま飲み、売り上げに貢献しました。こうしたエイサー祭りですが、「毎年、終了後は多大なゴミの後かたづけと後に残った30数万の赤字の補填の対

もうすぐヤツが

帰ってくる!!

策に奔走しているのが現状」と、主催者側は言われています。運営費をカンパとパンフレットの広告費、その販売でまかなっているというので、来年は正面入場口から、パンフレットを買って入場したいと思います。(報告・中村晋作)

知ってる人は知っているだろうが、はて？知らない人もいるだろうか？ヤツの事、ヤツとは誰だ？誰のことだ？ノブマサの事、オクヤマの事だ。ジヨクソウの事、床ずれの事、入院の事。そう、ノブマサは最初の入院から数えると半年近くも入院しているのだ(この通信が配られるころには退院してるかも)。ノブマサの左腰に赤い発疹が出たのは年末年始の休

暇の間のこと。このにきびのような、あせものような、小さな発疹がジヨクソウの種だなんて、その時は誰も思いませんでした。バンドエイドを貼って様子を見ていたが、圧死した細胞はあつという間に周辺を巻き込み、ホール化していった。1月初めから外来への通院で処置してもらっていたが、ホールは大きくなるばかり。結局3月26日から

最初の入院は4月15日まで20日間、その後5月16日に再入院。5月26日1回目の手術、6月19日2回目の手術。2回目の手術は処置の關係で縫合せず、大きな傷口はパツクリ開いたまま、今に至っている。でも、ホール奥の肉芽もだいぶ盛り上がってきて、傷口も乾いてふさがってきたので、退院の許可が出た。

負けん気が強く、誇り高きノブマサ。退屈な入院生活に当り散らしてふてくされたことか！長いブランクの後、ピースの生活パターンに復帰できる日はいつだろう……。(岸木隆)

共同連静岡大会

きょうどうれんしずおかたいかい

今回は3ヶ所の行事が重なり、共同連に行くメンバーも超少なく、進ちゃん・郁ちゃん・瓶ちゃん・松瀬のさつちゃんとさゆりの五人でした。

会場は最寄の駅からものすごく不便だと聞き、車で行くことになりました。車で行くのはいいけど、運転手が高速道路は始めてのさつちゃんが無事に着けるかと行く前は心配でした。行く前に心配だったのはもうひとつ、郁ちゃんと瓶ちゃんのけんかです。それはあとで……。

ピースクラブに朝8時集合、進ちゃんがちよつと遅れて8時15分にいざ出発。行く前の心配はどこえやら、交流会で歌う「島人ぬ宝」を練習しながら、途中の2回の休憩だけで快調に4時に静岡の御前崎グランドホテ

ルに無事到着。

ホテルに着いたら、シンボジュエウムの途中で内容は資料を見たらわかるわ、と思いい、誰が来ているか会場をキョロキョロと、会場が狭かったため、うるちよろでさずじつと聞いていました。ほかの4人も居眠りもせず聞いていたみたいです。その間2時間ぐらいい。

やつと終わり、場所が広いホールに移り、交流会。車で練習した「島人ぬ宝」を郁ちゃんのさんしんとCDで5人で歌い、参加賞でクッキーをもらいました。交流会では会場が広かったので、5人ともばらばらかなと思っただけけれど、進ちゃんも馬鹿食い馬鹿のみをせずに5人一緒に飲み食いしました。久しぶりな人ばかりで韓国の圭一君によく似たお父さん

や東京のあしたばの人たちや仙白のコッペの人たちなどなど、みんな元気でした。交流会が終わり、一度5人一緒に部屋に行き、その後、男どもはお風呂に行き、女どもはそのまま部屋で一足先に飲んでいました。お風呂から帰ってきて、ちよつとしか飲まずに12時ごろにみんな就寝。寝たかと思いきや、早朝4時に進ちゃんテレビを見るときにみんなを起こしてしまいました。それが一番の事件でした。

あくる日はみんな寝不足で環境問題を考える分科会で、浜岡原子力館で見学をして、お昼ご飯を食べて眠があれば寝ていました。こんな状態でさつちゃん3時から途中休憩を5回入れて11時ごろに無事到着。今回はめいめいが楽しんだと思えました。みんな、お疲れ様でした。

最後にさつちゃんことまっ

ちやんが感想を。
「初めての共同連大会、共同連がなにかもわからなのまま理事長さゆりちやんにだまされ(笑)運転手として参加させていただきまし

た。感想はモチロンまた行きたいーその一言!!それから講師として壇上にすわる森本秀治さんはかなりかっこよかったです。そらさゆりちやんも惚れるなあ!!と改め

て後ろのほうからさゆりちやんなめで、かつてに会議を楽しみました。

瓶ちゃんの感想はたのしかった。さゆりちやんとよく遊びました。進ちゃんとなか

こんちからのスタンプラリー

10月18〜21日 そらそらの杜との合同展「Look at Me!

ジャンジャン横丁・Masaハウス

11月 映画「こんちくしょう」上映会 日程調整中



アートカーニバル

LOOK AT ME!

社会福祉法人 ピースクラブ 合同展
社会福祉法人 そらそらの杜

2007年10月18日(木)
~22日(月)
11:00~18:00

OSAKA新世界 ジャンジャン横丁
Swing MASA JAZZ HOUSE,
大阪市浪速区恵美須東3-2-24

お問い合わせは 090-1229-1316 (アトリエナッツ)



よくなりました。非常に楽しかったです。
(報告・森本さゆり)

みやこじま 宮古島へ行ってきました

神藤 尋子

8月の初め、宮古島の朝子さんの所で1週間滞在しました。小5の甥(悪ガキ)と同行だったので、怒ったりバトったりと賑やかな毎日でした。健康的に日焼けした朝子さんと、一段と男っぽさが増した吉郎君が空港まで出迎えてくれました。どこの家々の庭も様々な花が咲き乱れ、豊かな緑に囲まれて私には羨ましい光景です。

「星が降る」を実感しました。童心に戻つての貝殻拾い、と、盛り沢山のお楽しみ。心から満喫しました。

日常の買い物や食事もどこへ行くにも吉郎君とは一緒です。方向音痴の私は大きなスーパーでの駐車場所がわからなくなつていつもウロウロ迷つてしま

決められた自分の役割も果たし、前回よりも気分的に落ち着いているように見受けられました。でも私たちが着いた翌日、「神藤さんいつ帰る？」にはガツクリ。悪かつたわな。

君を見てもらう事」という朝子さん。確かに島での知名度はアップしているようです。

近所の子供達といつしよのシュークリーム作り、何十年振りかの星空の観察、

珍しいのは交差点に立っているお巡りさん人形なごむ君。島では歩行者が殆どいないという事実。真夏の島の暑さに耐えられるかと心配していたのに、実は避暑に行つてたんだという意外。島の子ども達は毎日海に泳ぎに行くという思い込み。やっぱりゲームが好きなのね。とまあ色んな発見がありました。

吉郎君とは2度目ですが、

えながら周りもよく見えているんですね。「私の役割は吉郎君を見てもらう事」という朝子さん。確かに島での知名度はアップしているようです。

たわな。

珍しいのは交差点に立っているお巡りさん人形なごむ君。島では歩行者が殆どいないという事実。真夏の島の暑さに耐えられるかと心配していたのに、実は避暑に行つてたんだという意外。島の子ども達は毎日海に泳ぎに行くという思い込み。やっぱりゲームが好きなのね。とまあ色んな発見がありました。

近所の子供達といつしよのシュークリーム作り、何十年振りかの星空の観察、

珍しいのは交差点に立っているお巡りさん人形なごむ君。島では歩行者が殆どいないという事実。真夏の島の暑さに耐えられるかと心配していたのに、実は避暑に行つてたんだという意外。島の子ども達は毎日海に泳ぎに行くという思い込み。やっぱりゲームが好きなのね。とまあ色んな発見がありました。

それが、観光産業の殆どがヤマトからの進出(侵略?)と聞いて複雑な思いがしました。

宮古島で何かをやりたいという朝子さん、今はあちこちに種を蒔いている時期でしょうか。近い将来、芽が出て、花が咲き、実を結ぶ事でしょう。私にも出来る事があれば是非参加させて下さい。

島の自然と人から大きな力を貰った、素晴らしい私の夏休みでした。朝子さん、岳ちゃん、吉郎君ありがとう！

